

# 2011 ハワイ・ロングステイ（21）

第21話「**ハワイは期待を裏切らない・それが私たちを引き付けるんで～す！！**」

ハワイ4島クルージング「8日目」  
下船日 ホノルルに入港「am時」

Aloha！！

「今日は下船日 何となくウキウキして、朝5時になるのを待ちわびるように起床した」

船室のバルコニーに出て観ると、ホノルルの街の灯りが、朝とは思えないほどのまぶしさで輝いている。この灯りの何処かに、私たちの、クルーズからの帰りを待っている孫たちがいる筈である。この**孫たちとは、私たちが日本を出てから逢っていない。なのでおよそ一ヶ月振りの再会となるのである**」

「旅はいつも「**往くもよし**」**帰るもよし**」なんだと思う瞬間であった」

「**ホノルルに戻って来て、気温はぐっと涼しくなったような感じがしている**」

昨夜は、このクルーズ期間中に利用した支払い明細書がキャビンに届けられた。これには、クルーズ中の**チップが自動加算されている**「**明細書の内容に誤りがなければ、下船時の手続きは一切いら**



ない。乗船時に登録したクレジットカードで、すべての決済が自動的に行われるので、支払いの煩わしさなどは何もないのである。

□

スーツケースなどの大きな荷物は、下船日の前日の深夜に、タグを付けて、キャビンのドアの外に出しておくことで、下船日の今朝には、ポーターがターミナルビルまで運んでくれることになっていた。... が、それとは別に、荷物を預けずに、自身で持ち出すことが出来る「**ウォークオフ**」という方法がある。□**そうすると、7:30～9:00までの間であれば、何時でも自由に下船することが出来るというのである**□

なので私たちの今日の下船は、自分たちで荷物を持って船を降りることにしている。

□**船は、ホノルルにam7:00に入港した。**

**スーツケースを引っ張って、デッキ3階のギャングウェイから下船する。かなり大きなスーツケースを2個持つての下船で、苦になる段差がありはしないだろうか心配していたが、スムーズにターミナルビルに移れた**□

降り立った岸壁は、**マウイ島 ハワイ島などと比べると、実に爽やかである**!! □

朝食はコンドに帰り着いてからにしよう! ... ひょっとしたら、孫たちと一緒に食

べられるかもしれないと思い、船での食事はとらずに降りた。ターミナルビルを出ると目の前に Taxi が ... 直ぐに飛び乗り、ワイキキ・ランドマークタワーに向かう。朝早い時間ということもあってか、10分もしない内にコンドに着いた ... 孫たちが元気で出迎えてくれた。



□今日は土曜日

... 「**□□□ファーマーズ・マーケット**」が開催されている。そこへ一緒に行きたいと孫たちが、私たちの帰りを待っていた。なので、ゆっくりとくつろぐ間もなく出掛けることにした。

ダイヤモンドヘッドの麓で、毎週土曜日の午前7時半ころから開催されているマーケットであるが、今日も日本人観光客でごった返している。



これだけの

人混みとホコリの中 ... 「朝食は、何もここでとらないで、どこかもっと衛生的な処で食べればいいのかよ !!」 ... って、ワイキキ・ママが言っていたことを思いだしてはいたが、お腹が空いてきた ... そう言えば朝食はまだであった ... 「アワビのバーベキュー」が目にとまって喉がゴクッと鳴った。



□ハワイ島の海洋深層水で育った新鮮な特上エゾアワビだそう。これを焼いて販売するバーベキューが毎回好評で行列が出来ている。このBBQアワビはたしか、1皿に2個載っていて \$5 ほどと、日本で食べるのと比べてかなりお安い□□

そして、**お世辞ではなく、それがとても美味しいんです !!** □

とうとう我慢出来ずに、朝食がわりに食べてしまいました。こうしてマーケットを楽しんだ後、ワイキキに戻り散歩をすることにしました。



□キラキラと輝

く太陽の下、ハワイには至る所に大きな樹がやさしい木陰をつくってくれていて、その木陰を伝って散歩することが出来ますし、帽子も被らず直射日光の下を歩いても、汗が出ることはありません。... この爽快感!! ... なんとも表現しがたい絶妙な優しい気候なんですよ。



ハワイ旅行

に行ったら、ワイキキの浜辺でのんびり過ごすのも良いですが、日程に余裕がある人ならぜひブラブラと街歩きを楽しんでみてはいかがでしょうか？



... 青い空と

蒼い海 赤や黄色の南国の花 心地良いそよ風 ... ハワイは何度訪れても、期待を裏切らない ... これらが私たちをハワイに引き付けるんです !! □



たまには、ワ

イキキの焼けた砂浜の上を裸足でゆっくり歩いてみませんか ... 暖められた砂の感触が足の裏に広がって気持ちいいですよ !! 。



ハワイ旅行で、

繁華街を逃れて街歩きをする人は意外と少ないですが、素顔のハワイに触れるまたとないチャンスなんですよね。私たちがまだ経験できなくて残念に思っている散歩コースがあります□

... そのお薦めのコース とは「**ハワイ大学周辺をめぐるコース**」です。

大学のある界隈は閑静な住宅街だそうで、キャンパスの内部も開放的で、レストランやショップは一般の人でも利用することが可能だそうですよ。またハワイ大学の近所には観光客の立ち寄らないようなレストランやカフェも沢山あり、ワイキキなどに比べるとかなり価格も安いそうですよ。

さて、もう一つの街歩きのおすすめコース は□**世界屈指の超高級住宅街であるカハラ**の町の散歩です。 ショッピングなどでカハラモールまで行くことがあるようならぜひこの住宅街に足を伸ばすと良いそうですよ。広大な敷地に世界中の著名なセレブ達の別荘があるそうで、ため息の出るような豪華さだとか。ハワイ旅行のちょっと変わった良い思い出となることでしょう。

□

ワイキキは年間を通して晴天率がとても高く、打ち寄せる波も暖かいし、太平洋からの雲は海岸の上を通り越し、山にぶつかると雨を降らせ、虹を見せてくれます。陽のあたる浜辺では、ビーチ・チェアで昼寝をしたり、海岸で肌を焼いたり、サーフィンやダイビングを楽しむ者、誰もが日常の煩わしさを離れてハワイを満喫しています。 それに人々の笑顔が、ホノルルの太陽と同じようにキラキラ輝いています。

□今日のランチは、孫たちと一ヶ月振りの再会と言うこともあって、このビーチ沿いで少し贅沢なランチをさせて貰いました。

□レストランは、**ロイヤル ハワイアン ホテル**の「**サーフ ラナイ**」です□



□このサーフ

ラナイは、心地よいオープンエア空間で、朝食とランチを楽しめるビーチサイド・カフェです。案内されたのはちょっとスペシャルな席 出された料理の一部はご覧のとおりで、美味しさはグッド でしたよ !!





そして、**ラ**

**ランチのあとはワイキキビーチでひと泳ぎすることにしましたんです**□

孫たちが、小さなボードで泳いでいるのを見て、**本物のサーフボードをレンタルしてあげたんです。すると孫たちが大喜び** !! ...



□ワイキキビーチは遠浅なんですな□

見ていると、少し恐いくらい沖のほうまで歩いて行って、サーフィンを楽しんでいる□

□そうした中に孫たちも ... すると、サーフィンはまったく初めてという孫が、なんと!! サーフィンボードに立って滑っているではありませんか!!  
... んまゝ!! びっくりしたものです。

□孫に牽かれてワイキキビーチに□... こうして海で泳いだのって、もう何年振りかしら ?? ... 孫たちのお陰で、暫し童心に返ったひとときでした。



□そして今晚の夕食は、ハワイの和食通御用達の名店として知られる、サントリーの直営店「燦鳥（サントリー） / RESTAURANT SUNTORY□でとることにしたんです。



日本人の板前さんがハワイの新鮮な素材を用い腕前をふるう日本料理店です。  
□新鮮な魚介類だけでなく、ステーキも一度に味わえるという大満足のメニューが評



判なの **です!!** また、寿司ネタは、日本の**長崎産**であったりと、味の名店は、徹底した食材へのこだわりが特徴となっているようです。

□

和食通口コも絶賛!の、ハワイにいながら味わえる本格的な日本の味は、ハワイでも高く支持されているそうです。

□孫たちには「**今日だけは特別接待よ!!**」ッて念をおして、少し大盤振る舞いの私たち...板前さんと対面の寿司カウンターで、本格的な日本の味を堪能したものでした。

夕食を終えた後、孫たちとの**もうひとつの約束**...それは、**ムームーとアロハシャツのプレゼント**です。



新しいショッ

プが続々とオープンしているワイキキの中心部。そうした街をショッピングして帰ることにしたんです。個性豊かなショップや、カフェ、レストランなどなど ... 夜遅くまで賑わっています。







今回のクルーズが始まるまで、私たちがステイしていたコンドは、すでに孫たちに引き渡して、私たちは今晚から「トランプタワー」のコンドに引っ越ししたんです。

買い物を終えて、これからそこへ帰ります。

じーっと、椅子に腰掛けていると、頭の中が少し揺れています... 前回の「地中海エーゲ海クルーズ」の後も、およそ10日間ほどそんな症状が続いたことを思い出しています。

□

なが~い今日一日 お疲れさま ... そしてお陰さまでした。 お休みなさ~い!!

ではまた...Mahalo!!